



秋留台公園 SC 通信

2021年は皆様にとってどんな年になりましたか?公園では予定していたイベントの形を変えたりBBQを中止にしたりなど、感染症対策を第一に取り組んできました。そんな中でも木々や虫、鳥たちの営みは変わらずに続いています。コロナ禍、皆様に安心して公園を楽しんでいただくにはどうしたらいいか、新しい年もスタッフ一同知恵を絞って考えていきたいと思っております。2022年もよろしくお願いたします。

秋留台公園スタッフ一同

1月のイベント

★冬の野鳥観察会 バードウォッチングから始める自然観察

日時：1月23日(日) 9:30～11:00 ※雨天時1月30日(日)

集合：秋留台公園サービスセンター

定員：15名 先着順 ※小学生以下は保護者同伴

参加費：無料

応募：公園サービスセンターの窓口もしくは電話で先着順に受付。

内容：公園の野鳥をゆっくり観察します。自然観察指導員が、双眼鏡の使い方から野鳥観察のポイントまで、初めての方にもわかりやすくお話しします。

問合せ：秋留台公園サービスセンター 電話：042-559-6910

※当日は感染症対策(マスク着用、受付時の検温、手指消毒等)にご協力をお願い致します。



季節の情報

今年も12月半ばまでイチヨウやモミジの紅葉と皇帝ダリアの花を楽しむことができました。年々暖かい日が多くなってきているなど感じますが、季節は冬へと進んでいて冬枯れの景色へと変わってきました。この時期に見られる花は数少ないですが、コニファー園入口のサザンカはピンク色に染まるほど咲いていますし、公園北東にあるロウバイも咲き始めました。



コニファー園サザンカ



ロウバイ

またコニファー園の寒咲きスイセンも咲き始め、中央園路沿いのベンチ脇のクリスマスローズも清楚な白い花をつけています。よく観察するとツバキやミツマタなど春に向けてもう蕾ができてきている木々もいろいろ見つかりますよ。中央花壇のナノハナ、ポピー、ネモフィラたちも小さな苗で厳しい冬を耐えています。遅いですがね!



スイセン



クリスマスローズ

公園をご利用の際は…

公園をご利用の際は、マスクを着用のうえ、こまめな手洗いや消毒、混雑している場所や時間帯を避けて、短時間でのご利用をお願いいたします。また、園内での大人数による飲酒はご遠慮ください。

感染症拡大防止のため、みなさまのご協力をお願いいたします。

サービスセンターより

●剪定シーズン到来

園内のケヤキ、イチヨウ、ヤマボウシ、サルスベリなどの木々が葉を落とすと、落葉樹の剪定シーズン到来です。生きものである木の剪定は、毎年その生育サイクルに沿って行っています。特に多くの枝葉を切る基本剪定は、落葉樹では冬季に行うのが原則。葉を落とした落葉樹は、幹に蓄えた養分で休眠状態を過ごすため、樹液もあまり流れず、多くの枝を切ってもその後の成長にさほど支障がありません。同時に、葉を落とすと枝ぶりがよくわかり、作業全体がスムーズになるというメリットも。作業中の安全管理には十分配慮していますが、落ちた枝が思わぬ方向に跳ねることもありますので、近づかないようお願いします。



サルスベリ剪定



安全領域確保